

キューピー・スペシャル
Kewpie Special

NEW YEAR CONCERT 2020

ニューイヤー・コンサート2020

Ola Rudner, Conductor & Violin

SYMPHONIE-ORCHESTER der VOLKSOPER WIEN
ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団

Miroslav Dvorský, Tenor

Siphiwe McKenzie, Soprano

～恋する、ウィーン～

《出演》

ソプラノ: シピーウェ・マッケンジー
Siphiwe McKenzie, Soprano
テノール: ミロスラフ・ドヴォルスキー
Miroslav Dvorský, Tenor
指揮&ヴァイオリン: オーラル・ルドナー
Ola Rudner, Conductor & Violin
ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団
Symphonie-Orchester der Volksoper Wien
バレエ・アンサンブルSVOウィーン
Ballett Ensemble SVO Wien

《曲目》

ハチャトゥリヤン: 『仮面舞踏会』より「ワルツ」「ギャロップ」
Aram Khatschaturian: "Waltz" and "Gallop," *Maskarad*
カールマン: オペレッタ『チャルダシュの女王』より
「ハイヤ、ハイヤ、私の故郷は山の中」
Emmerich Kálmán: "Heja, heja, in den Bergen ist mein Heimatland,"
Die Csárdásfürstin
シュトルツ: 音楽映画『我すべての女性を愛す』より
「ブロンドでも茶髪でも」
Robert Stolz: "Ob blond, ob braun," *Ich liebe alle Frauen*
ヨハン・シュトラウス二世: ワルツ『美しく青きドナウ』
Johann Strauss Jr.: *An der schönen, blauen Donau* Waltz ほか

Ballett Ensemble SVO Wien

2020.1.5 [日] 14:00開演 (13:00開場) フェスティバルホール

【チケット料金】 S 9,000円 / A 7,000円 / B 6,000円 / C 5,000円 / BOX 12,000円 / バルコニーBOX(2席セット) 18,000円

【チケット発売日】 フェスティバルホール・クラブ会員先行 9月7日 [土] 10:00～ / オンライン会員先行 9月14日 [土] 10:00～ / 一般 9月21日 [土]

※バルコニーBOX席はフェスティバルホール チケットセンター(電話・窓口)のみ販売 ※窓口販売は9月22日 [日] より(残席がある場合のみ)

ご予約・お問合せ フェスティバルホール チケットセンター (10:00～18:00) 06-6231-2221

プレイガイド フェスティバルホール オンラインチケット (要事前登録) <https://www.festivalhall.jp>

ローソンチケット [Lコード 52633] 0570-000-407(オペレーター予約 10:00～20:00)、0570-084-005(24時間Lコード予約)、<https://l-tike.com/>

チケットぴあ [Pコード 158-595] 0570-02-9999、<https://t.pia.jp>

イープラス <https://eplus.jp/> セブンチケット <http://7ticket.jp/sc/21nh>

CNプレイガイド 0570-08-9990、<http://www.cnplayguide.com>

※出演者・曲目に変更がある場合がございますので、あらかじめご了承ください。 前就学前のお子様のご同伴・入場はご遠慮ください。

【主催】関西テレビ放送 / フェスティバルホール 【協賛】キューピー株式会社 【後援】オーストリア大使館 / オーストリア文化フォーラム 【企画・招聘】サントリーホール

festival hall

NEW YEAR CONCERT 2020

SYMPHONIE-ORCHESTER der VOLKSOPER WIEN

【曲目 Program】

ヨハン・シュトラウスⅡ世: オペレッタ「理性の女神」序曲
 Johann Strauss Jr.: *Die Göttin der Vernunft* Overture

ヨハン・シュトラウスⅡ世: オペレッタ「ジプシー男爵」より「誰が私たちが結婚させたの?」
 Johann Strauss Jr.: "Wer uns getraut?," *Der Zigeunerbaron*

ヨーゼフ・シュトラウス: ワルツ「水彩画」
 Josef Strauss: *Aquarellen* Waltz

カールマン: オペレッタ「サーカス妃殿下」より「夢物語のような二つの瞳」
 Emmerich Kálmán: "Zwei Märchenaugen," *Zirkusprinzessin*

ハチャトゥリヤン: 「仮面舞踏会」より「ワルツ」 「ギャロップ」
 Aram Khatschaturian: "Waltz" and "Gallop," *Maskarad*

ヨーゼフ・シュトラウス: ポルカ・マズルカ「遠方から」
 Josef Strauss: *Aus der Ferne* Polka mazurka

シュトルツ: オペレッタ「絹をまとったヴェニス」より「あなたのヴァイオリンで弾いてよ」
 Robert Stolz: "Spiel auf deiner Geige," *Venus in Seide*

ドヴォルジャーク: 「スラブ舞曲集」第2集 より 第9番 口長調
 Antonin Dvořák: No. 9 in B Major from *Slovanské tance*

スッペ: オペレッタ「ウィーンの朝、昼、晩」序曲
 Franz von Suppé: *Ein Morgen, ein Mittag und ein Abend in Wien* Overture

カールマン: オペレッタ「チャールダーシュの女王」より
 「ハイヤ、ハイヤ、私の故郷は山の中」
 Emmerich Kálmán: "Heja, heja, in den Bergen ist mein Heimatland,"
Die Csárdásfürstin

ヨハン・シュトラウスⅡ世: 「トリツト・トラツト・ポルカ」
 Johann Strauss Jr.: *Tritsch-Tratsch-Polka*

シュトルツ: 音楽映画「我すべての女性を愛す」より「ブロードでも茶髪でも」
 Robert Stolz: "Ob blond, ob braun," *Ich liebe alle Frauen*

ヨハン・シュトラウスⅠ世: 「エルンストの思い出、またはヴェネツィアのカーニバル」
 Johann Strauss: *Erinnerungen an Ernst oder Der Carneval von Venedig*

カールマン: オペレッタ「チャールダーシュの女王」より「シルヴァ、僕は君だけを愛している」
 Emmerich Kálmán: "Sylva, ich will nur dich!," *Die Csárdásfürstin*

ヨハン・シュトラウスⅡ世: ワルツ「美しく青きドナウ」
 Johann Strauss Jr.: *An der schönen, blauen Donau* Waltz

【プロフィール】

ソプラノ: シッピーウェ・マッケンジー Siphwe McKenzie, Soprano

カナダのバンクーバー生まれ。ニュルンベルク州立歌劇場での「ラ・ボエーム」ムゼッタ役でキャリアをスタート。この劇場で6シーズンもの間ソリストとして数々の主要な役を歌い、権威あるオペラ雑誌「オーペルンヴェルト」の年間ベスト歌手に何度も選出された。その後、ウィーン・フォルクスオーパーほか、ドイツ、イタリアの主要な歌劇場、音楽祭などで活躍。サントリーホールでのシルヴェスター&ニューイヤー・コンサートでは、2007/08シーズンのエリック・カンゼルとのツアー以来、13/14、16/17シーズンでもソリストに抜擢され、日本でもお馴染みのディーパである。

テノール: ミロスラフ・ドヴォルスキー Miroslav Dvorský, Tenor

1983年スロバキア国立歌劇場「愛の妙薬」ネモリーノ役でデビュー以降、ウィーン国立歌劇場、ゼンパー・オーパーなどで活躍。近年は、プラチスラバ歌劇場を本拠地に「トスカ」「こうもり」「カルメン」や「ローエングリン」のタイトルロールなどで存在感を遺憾なく発揮している。兄のペーター・ドヴォルスキーのほか、5人の兄弟のうち4人がオペラ歌手として世界中で活躍する歌手一家。92年以降、フォルクスオーパー響とのシルヴェスター&ニューイヤー・コンサートに度々登場。回を重ねるほどに円熟味を帯びるその歌声は、毎回聴衆からの大喝采を受けている。

指揮&ヴァイオリン: オーラ・ルードナー Ola Rudner, Conductor & Violin

カメラータ・ザルツブルク、フォルクスオーパー響、ウィーン交響楽団などのコンサートマスターとして活躍した後、1995年フィルハーモニア・ウィーンを設立。タスマニア交響楽団、ボルツァーノ・ハイデン・オーケストラの首席指揮者を歴任し、BBC交響楽団、フランクフルト放送交響楽団、オスロ・フィルハーモニー管弦楽団、シュトゥットガルト放送交響楽団、ウィーン室内管弦楽団などで多くの客演を重ねる。オペラの指揮でも活躍しており、各地のオペラハウスに招かれている。6回目となるサントリーホールでのシルヴェスター&ニューイヤー・コンサートでは、ヴァイオリンを片手に華麗な弾き振りを披露する。

ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団 Symphonie-Orchester der Volksoper Wien

ウィーン・フィルと並び世界最高のウィンナ・ワルツ、ポルカを聴かせてくれるこの楽団は、ウィーンを代表するオペラ、オペレッタハウスとして1898年に創設されたウィーン・フォルクスオーパー（国民劇場）のオーケストラ・メンバーにより結成され、ウィーン市民に長く愛され続けている。

バレエ・アンサンブルSVOウィーン Ballett Ensemble SVO Wien

ウィンナ・ワルツの研究と継承、および典型的なウィンナ・ダンスの保護を目的としてウィーン・フォルクスオーパーを母体に結成されたバレエ団。今回も選りすぐりの2組のペアが、フェスティバルホールの舞台上に登場し、エレガンスな宮廷舞踏と、時にコミカルな演出で舞台を盛り上げてくれる。

食卓は「愛」のステージ



愛は食卓にある。

kewpie 

www.kewpie.co.jp

ひとつひとつの野菜の個性を生かしながら、おいしい料理が出来上がります。そこには、いつもキューピーが——。〈食〉のステージ・食卓には愛があふれています。